

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院泌尿器科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2022年4月 ～ 2022年10月31日までに、前立腺癌疑いのために虎の門病院泌尿器科外来で、プロステートヘルスインデックス（PHI）の測定を受けた患者さん

【研究課題名】

PSA グレーゾーン患者におけるプロステートヘルスインデックス（PHI）の前立腺癌検出における有用性

【研究の目的・背景】

《目的》

当院で計測された PHI の値を収集し、前立腺癌疑い患者に対して PHI を測定することが悪性の有無の推定に有効であるかを検討することを目的としています。

《研究に至る背景》

前立腺癌疑いと診断される患者さんは人間ドックなどのPSAスクリーニングの普及によって増加しています。早期発見が増加する一方で、前立腺肥大によるPSA高値に対する不要な生検や臨床的に有意ではない前立腺癌の診断およびそれに対する過剰治療も増加しています。そこで前立腺癌の有無の推定における新しいバイオマーカーPHIの有用性について調査します。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2023年3月1日 ～ 2023年4月20日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別するこ

とができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院泌尿器科、浦上慎司のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

本研究において、診療情報を虎の門病院外へ提供することはありません。

【利用する診療情報】

診療情報：検査データ、診療記録、放射線画像データ、薬歴など

【虎の門病院における研究責任者】

泌尿器科 ・ 浦上 慎司

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族が診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年4月10日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 泌尿器科 ・ 田中 誠人

電話 03-3588-1111(代表)